

平成 26 年度「ふれあいトークング～市長と給食当番～」(第 2 回目) 事業記録

1 日 時 平成 26 年 7 月 15 日 (火) 午前 11 時 40 分～午後 1 時

2 実施校 宇都宮市立清原北小学校
給食時懇談 全校児童

3 実施内容

○4 時間目の授業参観 (午前 11 時 40 分～午後 0 時 10 分)

- ・全クラスを学校長の案内により参観

○給食当番 (午後 0 時 10 分～午後 0 時 30 分)

- ・給食当番の児童と配膳を実施



【給食当番の様子】
市長は「てづくりフルーツゼリー」を配りました。



献立
発芽玄米ごはん (自校炊飯)
牛乳
夏野菜のチキンカレー
シーフードサラダ
てづくりフルーツゼリー

○給食（ランチルームにて）（午後0時30分～午後0時50分）

- ・市長からのメッセージビデオ放映



○児童との懇談（午後0時50分～午後1時10分）

- ・児童から市長への質問形式で対話

（要約）

児 童： 小学1年生の頃はどんな小学校に通っていましたか？

市 長： 横川西小学校という学校に通っていました。

児 童： 小学1年生の時の思い出は何ですか？

市 長： 給食で揚げパンが出ました。みんな揚げパンが大好きでした。皆さんが食べる揚げパンはココア味ですか？市長さんの頃は黒砂糖でしたが一番人気の献立でした。ですから、揚げパンの日は学校を休む子が少なかったです。それが小学1年生の時の思い出です。

児 童： 宇都宮は餃子のほかに何が1位ですか。

市 長： 宇都宮と言えば餃子と言われるようになりました。そのほかには自転車の購入が全国1位です。まだまだたくさん1位になっているものがあります。また、「住みよさ」は50万都市の中で全国1位です。

児 童： 宇都宮のよいところと好きな場所を教えてください。

市 長： 宇都宮のよいところは先ほど話した全国1位のもがたくさんあることです。宇都宮の財政のことを考えてまちづくりをしているので皆さんが大人になっても心配が

いらなところのほかの都市と比較して宇都宮の素晴らしいところです。

そして、LRTという新しい乗り物をつくって、車の運転が出来ない方々がどこにでも移動できるまちに変えていきます。この清原地区を通りますから皆さんぜひ楽しみにしててください。

清原地区は好きな場所です。いつも皆さんにお招きいただいて「きよきた船頭まつり」に参加をさせていただいています。



児 童：宇都宮はこれからどう発展していくと思いますか。

市 長：宇都宮には目標があります。全国で5番目に立派だと言われるまちを目指していきます。どうして1番ではないのかと言うと、今の状況ではまだ1番にはなれません。日本で立派なまちは東京、仙台、横浜、名古屋、宇都宮だと言っていただけのようなまちを目指します。

児 童：市長さんは普段どのような仕事をしていますか？

市 長：皆さんが水道の蛇口をひねると水が当たり前のように出てきます。市長さんや市役所の職員の人達が仕事をしないと水が出てきません。道路に穴があいてしまうと歩いている人がけがをしたり車が事故を起こしたりしてしまいます。そうならないように道路を整備しておきます。また、橋が安全であるようにメンテナンスをして皆さんが通っても心配のないようにしておきます。そして、宇都宮をどういうまちにしていくかということを仕事としています。



児 童：どうしたら市長になれますか？

市 長：市長は選挙で選ばれます。4年に1回、市長を決める選挙があります。その選挙で「市長になりたいです」と立候補する人が何人かいます。その中で一番多くの票をもらった人が認められて市長になります。

児 童：いろいろな質問に答えてくださり、ありがとうございました。短い時間でしたが市長さんと話すことが出来てとても楽しかったです。これからも宇都宮のためにがんばってください。

市 長：ありがとうございました。

〇ごちそうさま（午後1時）